

10 乾田直播栽培における籾黄化率の推移

福島県農業試験場相馬支場・平成12年度農業試験場試験成績概要

1 部門名 水稻－水稻－水稻直播－生理・生態 分類コード 01-01-75040000

2 担当者 島宗知行・吉田直史・齋藤弘文

3 要 旨

乾田直播栽培した水稻品種「ひとめぼれ」、「コシヒカリ」の登熟期間中における、籾黄化率の推移について、移植栽培と比較検討した。

(1) 出穂後の積算気温と籾黄化率の推移をみると、籾黄化率が80%を越える積算気温は栽培様式、倒伏時期や程度が異なっても、同一年であれば大きな差はみられず、その値は850～1050℃の範囲であった。

(2) 暦日からみた籾黄化率の推移をみると、品種や栽培様式が違っても出穂期が近ければ、籾黄化率は同様に上昇していった。

(3) 以上のことから、移植から乾田直播に栽培様式を変更しても登熟特性に変化は現れず、出穂期から成熟期に至るまでの積算気温に大きな差が出ないことが示された。

4 主な参考文献・資料

(1)平成10～11年度春夏作試験成績概要(相馬支場)